

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

2月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ホオジロ科 アオジ」

留鳥。全長16cm。スズメより少し大きく、「ツェツ」と強く短い声で鳴いています。



「カモメ科 セグロカモメ」

冬鳥。全長61cm。上面は青灰色でくちばしは黄色く、下くちばしの先に赤い斑があります。



「キンカメムシ科 オオキンカメムシ」

体長20-25mm。南方系の大型カメムシで、駒ヶ崎灯台付近で集団越冬をしています。



☆「モチノキ科 クロガネモチ」☆

「苦労がなく金持ち」に通じることから縁起木として人気があります。たくさん赤い実をつけています。



☆「ツバキ科 ヤブツバキ」☆

園芸品種の基本種となっています。この花びらを使って2月23日にスカーフを染める体験を行います。



「ウラボシ科 ノキシノブ」

樹幹や岩上などに着生します。今の時期、乾燥から守る為に葉が左右から裏側に向けて丸まっています。



☆「グミ科 ナワシログミ」☆

庭木としてよく植栽されます。稲の苗代を作る頃に果実が熟すことから名付けられました。



「ゴマノハグサ科 ムラサキサギゴケ」

和名は紫鷺苔。花を白鷺、株を苔に見立てたそうです。地面をはうように広がります。



「アカネ科 オオアリドオシ」

常緑低木。「一両」の名で親しまれているアリドオシよりも葉はやや大きく、刺が短いです。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスでも見る事が出来ますよ♪

宇久井半島では、日差しがだんだん暖かく感じられるようになりました。

動植物たちは春が確実に近づいているのがわかるのですね♪

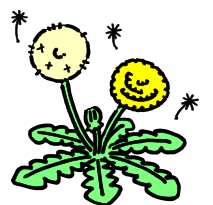
園地内を散策して春を見つけてくださいね。みなさまのお越しをお待ちしております♪

※ごみは持ち帰りましょう！

※畑に無断で入らないようにしましょう！

※植物や生き物を大切にしましょう！

2019年2月前半号
宇久井ビジターセンター



冬版

＜散策時間の目安＞

○ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m

○ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

フェリーターミナル方面
通行できません

千尋の浜

(上地の浜)

メジロ
キジバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝
休暇村

外
の
取

松尾展望広場

大蛇島方面通行
できません。

灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。

オオキンカメモシ

凡例

 駐車場

あずまや

案内

 展望地

水道

 お手洗い

 自動販売機

— 車道

—— 鋪装路

— 林内の遊歩道

三 階段